

## 経営分析

削減費用 17億円

長崎県全体で導入した場合



#### 320万円削減

連携農家へ導入

(6ha栽培規模)

1袋4000円肥料を

800袋使用

4000円×800袋=

320万円



#### 経営分析

削減費用 約20億円

長崎県全体で導入した場合

## 110万円削減

本校養鶏部門へ導入 (1000羽飼育規模) R4年度合計飼料代 367万円の30%削減 367万円-30%= 110万円 20億円削減 長崎県全体へ導入

県全体飼育数163万羽 1羽当たり年間飼料代4190円(日本養鶏協会より)

4190×163万×0.3=20億4891万円





# 各種メディア による情報発信





九州支所 福岡市中央区天神 JRE天神クリスタ

**23**0952(25)5193

JA長崎県中央会

JA熊本中央会 **2096**(328)1059

JA大分中央会 **2**097(538)637

#### 長崎・諫早農高の挑戦

#### 生ごみを資材に

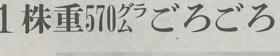
県全体で37億円削減





生ごみ堆肥入り飼料を食べる鶏 (諫早農高提供)

JA宮崎中央会 **20985**(31)2038 JA鹿児島県中央会 **2099**(258)5141 JAおきなわ







日本農業新聞



の依頼を受け、生ごみの資源 化を目的とした堆肥「堆ひっ こ」の活用実験に取り組んで いる。部員らは、栽培に適し た濃度などを研究し鶏の飼 料としての活用も実験。市販 の堆肥とほぼ同じ効果が見 込めるとした結果に基づき、対馬市では4月から生ごみ回

収の協力世帯に配布してい

室を開いた。バイオ技術を活 キュウリと生徒が種から育て 研究する部活動、生物工学部植えた。「どんなものが生ご 部員ら11人が講師役を務め みになるか」「1年でどれぐ らいの量が食べ残されている 同部では2020年から対馬市か」などを伝える手作り紙芝 居もあった。

末長芽依ちゃん(5)は「毎 日水をあげて世話したい。キ ュウリの漬物が好きなので大 きくなってほしい」と笑顔。



### SDGSカレンダー掲載 県内小学5年生1万2千人へ配布

### 農業共済より特集 県内農家3万戸へ紹介



